

# スベビゴ<sup>®</sup>で 治療をされる患者さんへ



監修

帝京大学医学部 皮膚科学講座 主任教授

多田弥生 先生

# Contents

医師と治療目標を共有して 一緒に治療に取り組みましょう	1
<small>のうほうせいかんせん</small> 膿疱性乾癬とはどのような病気ですか？	2
膿疱性乾癬は どのような症状があらわれるのでしょうか？	3
スベビゴ®とはどのような薬ですか？	4
治療の前にはどのような検査を行いますか？	6
治療の後にはどのようなことに 気をつけたらよいですか？	8
治療の後、症状を悪化させないためには日常生活で どのようなことに気をつけたらよいですか？	10
膿疱性乾癬の治療に使える 医療費の助成制度はありますか？	12
Q&A	16
GPPひろば®アプリのご案内	17
症状の記録をつけましょう	18

# 医師と治療目標を共有して 一緒に治療に取り組みましょう

---

本冊子を手にしたあなたは、のうほうせいかんせん膿疱性乾癬と診断を受け、これからの治療や生活に不安を感じておられるかもしれません。

膿疱性乾癬治療の目的は、患者さん一人ひとりの症状やライフスタイルに合った治療を選択することにより、さまざまな悩みを解決し、生活の質(QOL)を高めることです。

膿疱性乾癬は症状の改善と再燃もしくは再発を繰り返す病気ですが、近年は治療法の進化により、症状がほとんど出ない状態(寛解状態)を維持することができるようになってきています。

ぜひ、生活や治療に対するあなたの希望や想いを医師に伝えてください。

あなたの治療に用いることになったスペビゴ®は、膿疱性乾癬の治療に用いる薬で、強くあらわれた症状(急性症状)を改善する効果が期待されています。

本冊子では、スペビゴ®での治療を適切に進めていくために気をつけていただきたいことなどをご紹介します。

心配なことや気になることがある場合には、本冊子を読んだり、医師もしくは看護師、薬剤師に相談して、ひとつずつ解決してください。

そして、あなたの希望をかなえられるよう、一緒に治療に取り組んでいきましょう。

帝京大学医学部 皮膚科学講座 主任教授  
多田弥生 先生



のうほうせいかんせん

# 膿疱性乾癬とは どのような病気ですか？



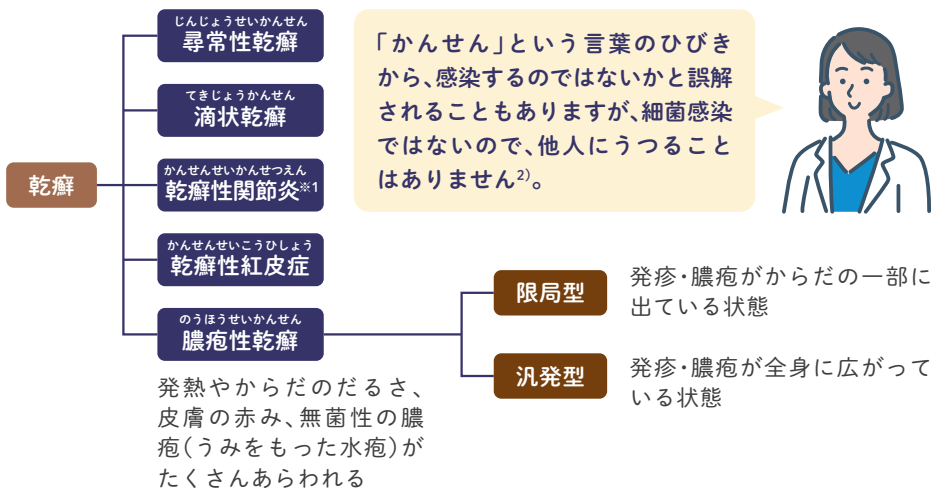
膿疱性乾癬とは、発熱やからだのだるさとともに、赤くなった皮膚に無菌性の膿疱(うみをもった水疱)がたくさんできる病気です。

乾癬という皮膚の病気のうち、発熱やからだのだるさ、皮膚の赤みとともに無菌性の膿疱(うみをもった水疱)がたくさんできるタイプの乾癬を膿疱性乾癬といいます<sup>1)2)</sup>。

このうち、全身に膿疱があらわれる膿疱性乾癬(汎発型)は、厚生労働省が定める指定難病のひとつです<sup>2)</sup>。

また、乾癬の種類のひとつですが、最も一般的な乾癬である尋常性乾癬とは症状や発症までのプロセスが異なります。

## 乾癬と膿疱性乾癬の分類



※1 関節症性乾癬と呼ばれることもあります。

参考文献

1) 清水宏. あたらしい皮膚科学第3版. 東京: 中山書店; 2018.

2) 難病情報センター. 膿疱性乾癬(汎発型)(指定難病37). <https://www.nanbyou.or.jp/entry/313>

# 膿疱性乾癬は どのような症状が あらわれるのでしょうか？



炎症が強く、皮膚症状とともに発熱やからだのだるさ、むくみや関節の痛みなどの全身症状があらわれることがあります。

膿疱性乾癬の症状は炎症が強く、皮膚だけではなく全身にさまざまな症状があらわれます。

## 皮膚の症状

- 全身あるいは広い範囲の皮膚に赤い発疹(皮疹<sup>※2</sup>)がある、もしくはあった
- 赤い発疹(皮疹)の上に、膿疱(うみをもった水ぶくれ)がたくさん出る、もしくは出た
- 膿疱は一度よくなっても、何度も繰り返しあらわれる



赤い発疹(皮疹)



膿疱

写真左:大熊 慶湖, 池田志孝. ここまでわかった乾癬の病態と治療.

東京: 中山書店; 2012, p.94 から引用

提 供:大熊 慶湖 先生(医療法人社団 和山会 八王子駅前皮膚科)

写真右:土橋 人士, 池田志孝. 乾癬・掌跖膿疱症 病態の理解と治療最前線.

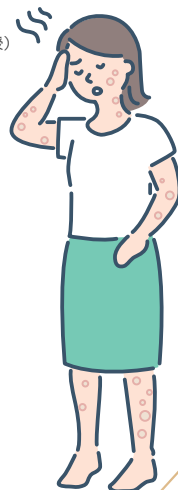
東京: 中山書店; 2020, p.285 から引用

提 供:土橋 人士 先生(順天堂大学医学部・  
大学院医学研究科皮膚科学講座 准教授)

※2 皮膚にみられる病変

## 全身の症状

- 発熱、もしくはだるさがある
- むくみ、もしくは関節の痛みがある



症状には個人差があります。

# スペビゴ®とは どのような薬ですか？



スペビゴ®は、のうほうせいがんせん膿疱性乾癬における急性症状※の改善に用いる生物学的製剤です。

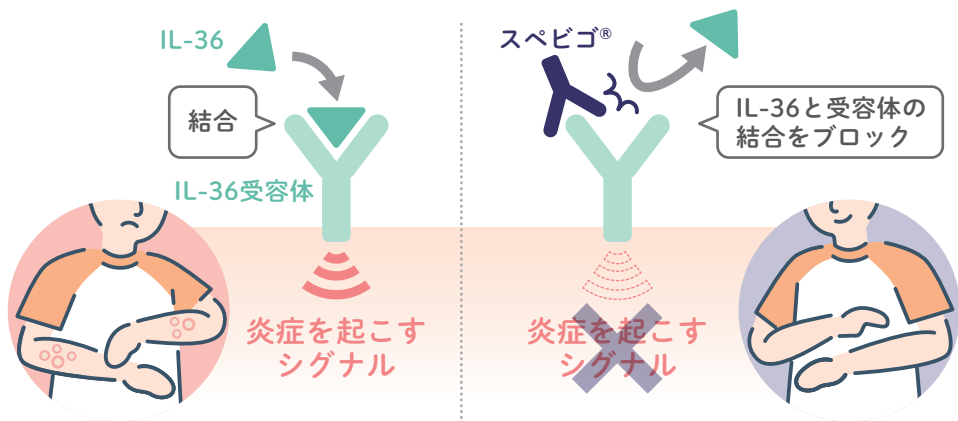
膿疱性乾癬の病態には、炎症を起こすサイトカインであるIL（インターロイキン）-36のはたらき関与しています。

サイトカインは生体の免疫機能のバランスを保つ役割を持つ重要な物質ですが、膿疱性乾癬の患者さんの多くは、IL-36が過剰にはたらいてしまい、皮膚や全身に炎症を起こしています。

スペビゴ®は、膿疱性乾癬の原因となるIL-36のはたらきを抑える生物学的製剤です。

※ 膿疱性乾癬の症状が悪化した状態を指します。皮膚が赤くなり新たに膿疱が出始めたり、高熱やからだのだるさなどの症状がみられることもあります。

## スペビゴ®のはたらき(イメージ)



発熱、からだのだるさ、皮膚の赤み、  
無菌性の膿疱などの症状

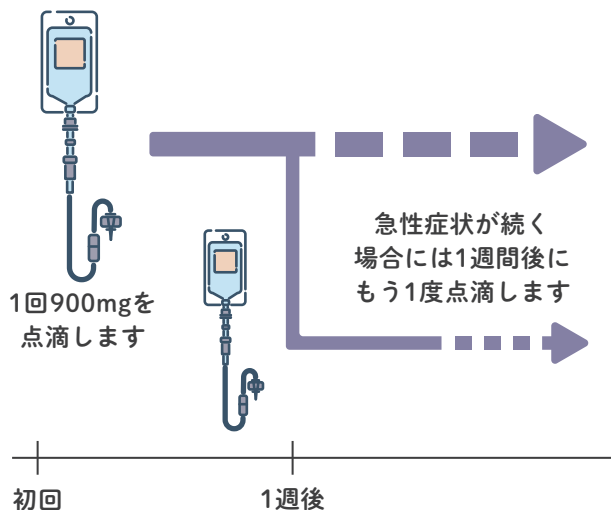
IL-36とIL-36受容体が結合すると、  
炎症を起こすシグナルが伝わります。

スペビゴ®はIL-36とIL-36受容体との結合をブロックし、炎症を起こすシグナルを抑制することで、膿疱性乾癬における急性症状を改善することを目的とした薬です。

スペビゴ®は医療機関において点滴で投与する薬です。

1回の点滴を、原則90分かけて行います。

## 投与スケジュール



以下に当てはまる方は  
治療にあたって注意が必要です。

- 感染症にかかっている、またはかかっている可能性がある方
- 過去に結核にかかったことがある方
- 妊娠中または妊娠の可能性のある方、授乳中の方

治療にあたって注意が必要な方は、  
医師や看護師にご相談ください。



# 治療の前には どのような検査を行いますか？



スベピゴ®での治療の前には、問診と検査を行います。

## 問診

スベピゴ®の投与を行う前に、合併症や過去にかかった病気、乾癬についての治療歴などを確認します。現在服用中の薬がある方、妊娠や授乳を希望する方は、医師に相談してください。

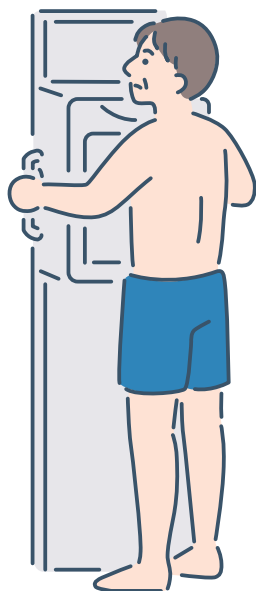




## 検査

### 結核に関する検査

- 過去に結核にかかったことがあるか、ご家族が結核にかかったことがあるか、海外渡航歴があるか、咳やたんなどの症状があるかなどを確認します。
- 結核を発病しているかどうかを調べるために、胸部画像検査（胸部X線検査、胸部CT検査）を行います。
- スペビゴ®の投与と並行して、インターフェロン $\gamma$ 遊離試験等を行います。



治療が必要な結核にかかっていない方でも、症状があらわれていない結核感染をみとめた場合には結核の薬を投与することもあります。



### 血液検査

- 感染症にかかっていないかを確認するため、白血球数、リンパ球数、 $\beta$ -Dグルカンなどの検査を行います。

### 尿検査

- 腎臓の病気、糖尿病、感染症などにかかっていないかを確認するため、タンパク、尿糖、潜血などの検査を行います。

ほかにも必要に応じて、その他の感染症や悪性腫瘍に関する検査などを行います。

# 治療の後には どのようなことに 気をつけたらよいですか？



治療の後に気になる症状があらわれた場合には、医師、看護師、薬剤師に相談してください。

スベピゴ®の治療を行った後に副作用が起こることがあります。治療後の体調の変化には十分気をつけましょう。

## 感染症

投与後は、感染症にかかりやすくなる可能性があります。

代表的な症状：熱が出る、せきが出る、息苦しい など



感染症にかかりやすくなる可能性があるため、スベピゴ®の投与と生ワクチン(BCG、麻疹、風疹、麻疹・風疹混合[MR]、水痘、おたふくかぜ、など)接種との間隔は十分あけるようにしましょう。

その他のワクチンも、接種を希望される場合は主治医に相談してください。



## 重いアレルギー症状

通常、投与後30分以内に症状があらわれます<sup>1)</sup>。

代表的な症状：皮膚が赤くなる、熱が出る(38℃以上)、のどが痛くなる、全身がだるい、食欲がない、リンパ節が腫れる など

## 注射部位反応

点滴の針を刺した皮膚の部位にあらわれる症状です。

代表的な症状: 皮膚が赤くなる、皮膚にかゆみが出る など



## 疲労感

投与後に疲労感があらわれることがあります。

代表的な症状: からだがだるい、疲れやすい など



以下のような症状があらわれた場合には、  
次の受診日を待たずにすぐに  
病院に連絡してください。

- 発熱、咳、鼻水、のどの痛み、頭痛、悪寒などのかぜのような症状が続く
- 息切れや息苦しさがある
- 皮膚に発疹(蕁麻疹など)が出た
- 冷や汗が出る
- 疲れやすく、だるさを感じる
- 腹痛や下痢、便に粘液や血液が混じる
- 体重が減る、食欲がない
- 感覚が鈍り、力が入らない
- 正座の後のようなしびれや痛みがある



### 参考文献

1) 厚生労働省、重篤副作用疾患別対応マニュアル アナフィラキシー（令和元年9月改定）. <https://www.pmda.go.jp/files/000231682.pdf>

# 治療の後、症状を悪化させないためには 日常生活でどのようなことに 気をつけたらよいですか？

## 感染症に気をつける

かぜや扁桃炎などの感染症にかかると、のうほうせいけんせん膿疱性乾癬を発症するきっかけとなる  
ことがあるほか、膿疱性乾癬が再発したり、  
症状が悪化したりすることがあります<sup>1)</sup>。日ごろから手洗い・うがいなど、  
感染症予防を心がけましょう。



## 妊娠を希望する場合

妊娠したことがきっかけとなり、膿疱がつくられてしまうことがあると考えられています<sup>1)</sup>。  
妊娠を希望する方は膿疱性乾癬の主治医に  
相談しましょう。

## 皮膚への刺激をさける

皮膚を刺激すると発疹(皮疹<sup>\*</sup>)が悪化することがあります<sup>2)</sup>。症状がない箇所も含めて皮膚を強くこすったり、傷つけたりしないように注意しましょう。また、日焼けも皮膚への刺激となります。過度な日焼けはさけるようにしましょう。

※皮膚にみられる病変





## 他の病気にかかった場合

膿疱性乾癬の治療薬以外の薬の使用や手術をきっかけに、膿疱性乾癬が再発することがあります<sup>1)</sup>。他の病気の治療を行うときは、膿疱性乾癬の主治医に伝えましょう。また、他の病気で治療を受ける場合には、膿疱性乾癬の治療中であることと治療の内容を医師に伝えてください。



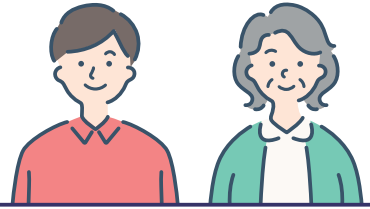
## 気分転換をしましょう

精神的なストレスは膿疱性乾癬を悪化させる原因となる可能性があります。かゆみなどの皮膚症状がストレスとなり、膿疱性乾癬の症状がさらに悪化することも考えられます。自分なりのストレス解消法をみつけて、うまくストレスを発散しましょう。

### 参考文献

- 1) 難病情報センター. 膿疱性乾癬(汎発型)(指定難病37). <https://www.nanbyou.or.jp/entry/313>
- 2) 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班による2014年最新版. 汎発性膿疱性乾癬Q&A. [https://kinan.info/Documents/nohoseikansen\\_qa2014.pdf](https://kinan.info/Documents/nohoseikansen_qa2014.pdf)

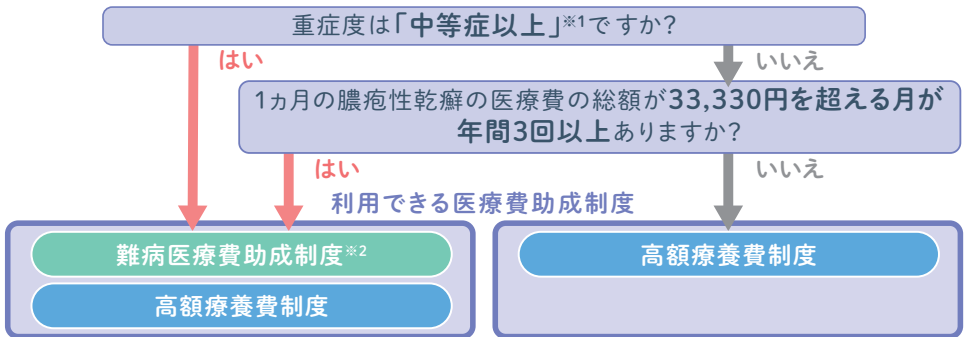
# 膿疱性乾癬の 治療に使える医療費の 助成制度はありますか？



「高額療養費制度」「難病医療費助成制度」などの医療費助成制度を利用して医療費の負担を軽減できる可能性があります。

## わたしが利用できる医療費助成制度は？

高額療養費制度と難病医療費助成制度の両方を利用できる方と、高額療養費制度のみ利用できる方がいます。



※1 膿疱性乾癬は症状が出ている皮膚の面積や検査所見の数値により、「軽症」「中等症」「重症」の3段階の重症度に分類されます。どの重症度にあてはまるかは、主治医の先生にご確認ください。

※2 1か月の膿疱性乾癬の医療費の総額が 33,330 円を超える月が年間 3 回以上ある場合は、難病医療費助成制度のうち軽症高額該当となります。

## 高額療養費制度

医療費の負担が高額になったとき、経済的負担を軽くするために設けられた制度です。1か月の医療費について、決められた自己負担金額を超えた自己負担分は医療費の給付を受けることができます。

マイナンバーカードを健康保険証として利用できる医療機関であれば、高額療養費制度を利用するために必要な限度額適用認定証を事前に申請しなくても、限度額を超える支払いが免除されます。

## 誰が使えますか？

高額療養費制度は、健康保険や国民健康保険などの公的な医療保険制度の1つです。公的な医療保険に加入している方は、誰でも使うことができます。

## わたしの自己負担限度額は？



### 69歳以下の方

自己負担限度額は、それぞれの方の年齢や所得によって異なります。

	適用区分	ひと月の上限額(世帯ごと)	多数回該当 <sup>(※3)</sup>
ア	年収約1,160万円～ 健保：標報83万円以上 国保：年間所得 <sup>(※4)</sup> 901万円超	252,600円+(医療費-842,000)×1%	140,100円
イ	年収約770万～約1,160万円 健保：標報53万～79万円 国保：年間所得 <sup>(※4)</sup> 600万～901万円	167,400円+(医療費-558,000)×1%	93,000円
ウ	年収約370万～約770万円 健保：標報28万～50万円 国保：年間所得 <sup>(※4)</sup> 210万～600万円	80,100円+(医療費-267,000)×1%	44,400円
エ	～年収約370万円 健保：標報26万円以下 国保：年間所得 <sup>(※4)</sup> 210万円以下	57,600円	44,400円
オ	住民税非課税者	35,400円	24,600円

厚生労働省保険局. 高額療養費制度を利用される皆さまへ(平成30年8月診療分から)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000333279.pdf>より作成

※3 同じ世帯で、過去12ヵ月以内に計3回以上高額療養費の支給を受けた場合、4回目から「多数回該当」となり、自己負担限度額がさらに軽減されます。

※4 ここでいう「年間所得」とは、前年の総所得金額および山林所得金額ならびに株式・長期(短期)譲渡所得金額等の合計額から基礎控除額を控除した額(ただし、雑損失の繰越控除額は控除しない)のことを指します(いわゆる「旧ただし書き所得」)。基礎控除額は合計所得金額に応じて以下の額です。合計所得金額が2,400万円以下の場合には基礎控除額43万円。合計所得金額が2,400万円を超え2,450万円以下の場合には基礎控除額29万円。合計所得金額が2,450万円を超え2,500万円以下の場合には基礎控除額15万円。合計所得金額が2,500万円を超える場合には基礎控除額の適用はありません。



### 70歳以上の方

自己負担限度額は、それぞれの方の年齢や所得によって異なります。

70歳以上の方には、外来だけの上限額も設けられています。

	適用区分	外来 (個人ごと)	ひと月の上限額 (世帯ごと)	多数回該当 <sup>(※5)</sup>
現役並み	年収約1,160万円～ 標報83万円以上/課税所得690万円以上		252,600円+(医療費-842,000)×1%	140,100円
	年収約770万～約1,160万円 標報53万円以上/課税所得380万円以上		167,400円+(医療費-558,000)×1%	93,000円
	年収約370万～約770万円 標報28万円以上/課税所得145万円以上		80,100円+(医療費-267,000)×1%	44,400円
一般	年収156万～年収約370万円 標報26万円以下 課税所得145万円未満等	18,000円 (年14万4千円)	57,600円	44,400円
非住民税等	Ⅱ 住民税非課税世帯		24,600円	適用なし
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)	8,000円	15,000円	

厚生労働省保険局. 高額療養費制度を利用される皆さまへ(平成30年8月診療分から)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000333279.pdf>より作成

※5 同じ世帯で、過去12ヵ月以内に計3回以上高額療養費の支給を受けた場合、4回目から「多数回該当」となり、自己負担限度額がさらに軽減されます。

## 膿疱性乾癬の治療に使える

### 医療費の助成制度はありますか？



#### 難病医療費助成制度

指定難病の患者さんの医療費の負担を軽くするために設けられた制度です。

膿疱性乾癬の患者さんの場合、診断基準を満たし、かつ重症度が中等症<sup>\*1</sup>以上の方が助成を受けることができます<sup>\*2</sup>。

※1 膿疱性乾癬は症状が出ている皮膚の面積や検査所見の数値により、「軽症」「中等症」「重症」の3段階の重症度に分類されます。どの重症度にあてはまるかは、主治医の先生にご確認ください。

※2 重症度基準を満たさない軽症の場合でも、条件を満たせば「軽症高額該当」として助成を受けられるケースがあります。

#### 誰が使えますか？

- 重症度が「中等症以上」
- 軽症高額該当(重症度が軽症であっても高額な医療を継続することが必要な患者さん)

#### どのような費用が助成されますか？

膿疱性乾癬治療患者さんの場合は、難病指定医療機関<sup>\*3</sup>を受診したときにかかる診療費や医療費、調剤薬局などで処方される薬剤費、訪問看護の費用などが助成対象となります。

※3 指定難病にかかわる医療を受けたときに、難病医療費の助成を受けられる医療機関のことを指します。

#### いつから助成してもらえますか？

難病医療費助成制度の対象となった方(医療受給者証が交付される方)は、申請書が受理された日までさかのぼって医療費を返還してもらうことができます。

令和5年10月より、原則1ヵ月を上限として、診断された日にさかのぼっての助成が認められます。さらに、入院等の緊急治療の必要があったなどのケースでは最長で3ヵ月前までさかのぼることが認められます。

詳しく  
知りたい  
方に



#### パンフレット

スベピゴ®を投与される  
膿疱性乾癬患者さんが利用できる  
**医療費助成制度**

手続きを含めた医療費助成制度の  
詳細をご紹介します。

パンフレットは  
こちら





## わたしの自己負担上限額は？

難病医療費助成制度の対象になると、医療費を3割自己負担している方は自己負担の割合が2割になります。

また、それぞれの世帯の所得によって異なる自己負担上限額が設定されています。

### ◆難病医療費助成制度における自己負担上限額(月額)

階層区分	階層区分の基準 ( )内の数字は、夫婦2人世帯の場合における年収の目安		自己負担上限額(外来+入院)(患者負担割合:2割 <sup>*5</sup> )		
			一般	高額かつ長期 <sup>*4</sup>	人工呼吸器等装着者
生活保護	—		0円	0円	0円
低所得I	市区町村民税 非課税(世帯)	本人年収 ～80万円	2,500円	2,500円	1,000円
低所得II		本人年収 80万円超～	5,000円	5,000円	
一般所得I	市区町村民税 課税以上7.1万円未満 (約160万円～約370万円)		10,000円	5,000円	
一般所得II	市区町村民税 7.1万円以上25.1万円未満 (約370万円～約810万円)		20,000円	10,000円	
上位所得	市区町村民税 25.1万円以上 (約810万円～)		30,000円	20,000円	
入院時の食費			全額自己負担		

※4「高額かつ長期」とは、月ごとの医療費の総額が5万円を超える月が年間6回以上ある場合です(例えば医療保険の2割負担の場合、医療費の自己負担が1万円を超える月が年間6回以上)。

※5 75歳以上の方など、申請前の自己負担割合が1割の方は、申請後も自己負担割合は1割のままです。

安心して治療を続けていただくために、  
ぜひご活用ください。



コールセンター

## スベビゴ<sup>®</sup>医療費相談室

スベビゴ<sup>®</sup>を投与中の患者さんとご家族の方が、医療費の手続きについて電話でご相談いただけます。

ご案内パンフレット  
はこちら



# Q&A

スペビゴ®による治療について、よくある質問にお答えします。

**Q** 生物学的製剤とはどのような薬ですか？

**A**

バイオテクノロジーによってつくられたタンパク質を有効成分(病気に対する効果がある成分)とする薬です。病気の原因を抑えたり、足りないタンパク質を補ったりするはたらきをします<sup>1)</sup>。

スペビゴ®は膿疱性乾癬の原因となるIL-36のはたらきを抑える薬です。

**Q** スペビゴ®の治療はどの病院でも受けることができますか？

**A**

スペビゴ®の治療は、乾癬の治療に使える生物学的製剤を適正に使用できる皮膚科専門医が勤務する病院に限られています。専門病院検索は、<https://www.gpphiroba.jp/search-hospitals/index.html>をご覧ください。

**Q** スペビゴ®の治療を受けると、必ず副作用があらわれますか？

**A**

副作用は必ず起こるわけではありません。副作用のひとつである感染症にかかりにくくするため、手洗い・うがいを心がけましょう。気になる症状があらわれた場合には、早めに医師に相談してください。

**Q** 乾癬のほかにも治療中の病気があって薬を飲んでいますが、スペビゴ®の治療を受けられますか？

**A**

スペビゴ®の治療を受ける前に、どのような薬を服用しているかを医師に必ずお伝えください。

**Q** 治療費の負担が心配です。どうしたらよいでしょうか？

**A**

患者さんが必要な治療を受けるための医療費助成制度が設けられています。制度の利用により医療費の負担を軽減できる可能性があるため、医療費の負担が気になる方は、医師や相談窓口にご相談してみてください(12~15ページ)。

専門病院検索はこちら



参考文献

1) 一般社団法人くすりの適正使用協議会、バイオ医薬品ってどんなもの？ [https://www.rad-ar.or.jp/bio/pdf/whats\\_bio\\_ippan.pdf](https://www.rad-ar.or.jp/bio/pdf/whats_bio_ippan.pdf)

# GPPひろば®アプリのご案内

## 「GPPひろば®」とは

膿疱性乾癬（GPP）の治療中の患者さんが、治療や普段の生活に前向きに取り組めるようにサポートするためのアプリです。

スマートフォンのカメラで読み取るとダウンロードページが開きます。



## 「GPPひろば®」でできること



患者さん自身で簡単に記録できる

### 症状・服薬の記録

日々の症状を部位別に記録できます。  
痛みの強さや症状を入力できるほか、撮影した写真を記録できます。



先生に伝えたいことを忘れないように！

### 診察で伝えたいことのメモ

生活での困りごと・治療の相談、そのほか気が付いたことを思いついたときに忘れないように、簡単なメモとして書き留めておくことができます。



アプリ内で交流

### 患者さん同士のコミュニティ

患者さんが匿名で参加できるコミュニティルームがあります。

# 症状の記録をつけましょう

次回受診時に相談したい  
心配な症状がある方や、

体調・気分		スベピゴ®投与前 ○月 ▲日		
全身	体温	38.6 °C		
	だるさ 当てはまる欄に ☑をいれてください	とてもだるい	<input checked="" type="checkbox"/>	
		ややだるい	<input type="checkbox"/>	
		気にならない	<input type="checkbox"/>	
	むくみ 当てはまる欄に ☑をいれてください	とてもむくんでいる	<input type="checkbox"/>	
		ややむくんでいる	<input checked="" type="checkbox"/>	
気にならない		<input type="checkbox"/>		
かぜのような症状 当てはまる欄に☑をいれてください	<input type="checkbox"/> せき <input type="checkbox"/> 鼻水 <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 寒気 <input type="checkbox"/>			
その他、気になって特に医師に 伝えたいことなど	( )			
皮膚	皮疹の広がり 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	<p>皮膚症状がある部位には赤い印を、 関節症状があるところには青い印を つけましょう。</p> <p>皮膚症状（膿疱が全身に広がっている） 関節症状（足に痛みがある）</p>
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
	皮膚の赤み 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
	膿疱の数 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
関節の痛み 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—		
	変わらない	—		
	悪くなった	—		
気分	気分の変化	よい    😊    😄    😊    😞    😡    悪い		

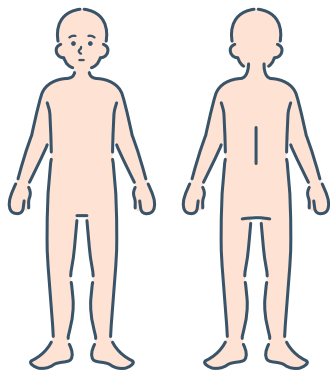
症状や伝えたいことなどがあれば、忘れないように記録しておきましょう。  
 体調に不安を感じる方は、次回の受診を待たず、すぐに医師に相談してください。

スベピゴ®投与後 1 日目 ○ 月 × 日		スベピゴ®投与後 2 日目 ○ 月 × 日											
37.5 °C		37.0 °C											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/> せき	<input type="checkbox"/> 鼻水	<input checked="" type="checkbox"/> のどの痛み	<input checked="" type="checkbox"/> せき										
<input type="checkbox"/> 頭痛	<input type="checkbox"/> 寒気	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 頭痛										
( 点滴を受けたところが少し腫れている )		( 点滴を受けたところが少し腫れている )											
<input checked="" type="checkbox"/>	皮膚症状がある部位には赤い印を、 関節症状があるところには青い印を つけましょう。	<input checked="" type="checkbox"/>	皮膚症状がある部位には赤い印を、 関節症状があるところには青い印を つけましょう。										
<input type="checkbox"/>	皮膚症状 ( 赤みを帯びた部分が 狭くなってきた )	<input type="checkbox"/>	皮膚症状 ( 膿疱の数が少なくなってきた )										
<input checked="" type="checkbox"/>	関節症状 ( 足に痛みがある )	<input checked="" type="checkbox"/>	関節症状 ( 足に痛みがある )										
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>											
よい						悪い	よい						悪い

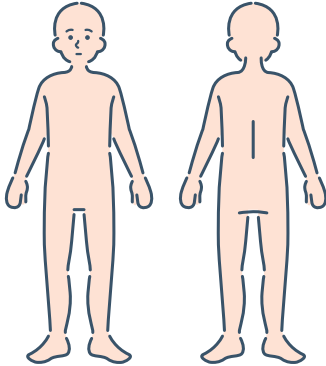
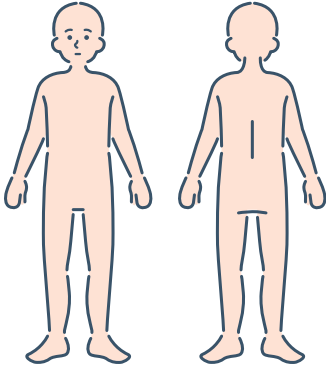
# 症状の記録をつけましょう

次回受診時に相談したい  
心配な症状がある方や、

体調・気分		スベピゴ®投与前 月 日		
全身	体温	℃		
	だるさ 当てはまる欄に ☑をいれてください	とてもだるい	<input type="checkbox"/>	
		ややだるい	<input type="checkbox"/>	
		気にならない	<input type="checkbox"/>	
	むくみ 当てはまる欄に ☑をいれてください	とてもむくんでいる	<input type="checkbox"/>	
		ややむくんでいる	<input type="checkbox"/>	
気にならない		<input type="checkbox"/>		
かぜのような症状 当てはまる欄に☑をいれてください	<input type="checkbox"/> せき <input type="checkbox"/> 鼻水 <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 寒気 <input type="checkbox"/>			
その他、気になって特に医師に 伝えたいことなど	( )			
皮膚	皮疹の広がり 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	<b>皮膚症状</b> がある部位には <b>赤い印</b> を、 <b>関節症状</b> があるところには <b>青い印</b> を つけましょう。  皮膚症状 ( ) 関節症状 ( )
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
	皮膚の赤み 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
膿疱の数 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—		
	変わらない	—		
	悪くなった	—		
関節	関節の痛み 当てはまる欄に ☑をいれてください	よくなった	—	
		変わらない	—	
		悪くなった	—	
気分	気分の変化	よい    😊    😊    😊    😞    😞    😞    悪い		



症状や伝えたいことなどがあれば、忘れないように記録しておきましょう。  
 体調に不安を感じる方は、次回の受診を待たず、すぐに医師に相談してください。

スペビゴ®投与後 <input type="text"/> 日目 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日		スペビゴ®投与後 <input type="text"/> 日目 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日					
℃		℃					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/> せき	<input type="checkbox"/> 鼻水	<input type="checkbox"/> のどの痛み	<input type="checkbox"/> せき				
<input type="checkbox"/> 頭痛	<input type="checkbox"/> 寒気	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 頭痛				
<input type="checkbox"/> 寒気	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 寒気				
( <input type="text"/> )		( <input type="text"/> )					
<input type="checkbox"/>	皮膚症状がある部位には赤い印を、 関節症状があるところには青い印を つけましょう。	<input type="checkbox"/>	皮膚症状がある部位には赤い印を、 関節症状があるところには青い印を つけましょう。				
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	皮膚症状 ( <input type="text"/> )	<input type="checkbox"/>	皮膚症状 ( <input type="text"/> )				
<input type="checkbox"/>	関節症状 ( <input type="text"/> )	<input type="checkbox"/>	関節症状 ( <input type="text"/> )				
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	よい						悪い
<input type="checkbox"/>	よい						悪い

スペビゴ®で治療をされる患者さん向けウェブサイト  
<https://kansen-hiroba.jp/patients/>

